

2025年3月12日

関係各位

会社名：三井物産株式会社
代表者名：代表取締役社長 堀 健一
(コード：8031)
本社所在地：東京都千代田区大手町
一丁目2番1号

データセンターコアファンド新規組成に向けた国内稼働型データセンター資産の取得

三井物産株式会社（本社：東京都千代田区、社長：堀 健一、以下「当社」）の100%子会社である三井物産アセットマネジメント・ホールディングス株式会社は、稼働型ハイパースケールデータセンター（以下「HSDC」）を、持株会社を設立の上で取得することを本日決定し、関連契約を締結しました。三井物産アセットマネジメント・ホールディングス株式会社は180億円を出資し、持株会社の50%株主となります。また、持株会社において別途金融機関よりノンリコースローン資金調達する予定です。

HSDCは今後の人々の生活向上や地域産業の発展に必要とされるAIやクラウドサービスを提供する事業者向けの大規模なデジタルインフラになります。当社は、2021年より不動産私募基金運用子会社である三井物産リアルティ・マネジメント株式会社を通じてHSDC開発ファンドを組成し、HSDC開発事業に取り組んできました。

今回の取得は、当社がHSDC開発ファンド事業に続けて、新たに国内外機関投資家と組成を検討するデータセンターコアファンド向けのシードアセットとして取得するものであり、データセンター事業の更なる拡大を企図したものです。取得後は、これまでのHSDC開発事業と同様に、三井物産リアルティ・マネジメント株式会社に資産管理業務を委託する予定です。

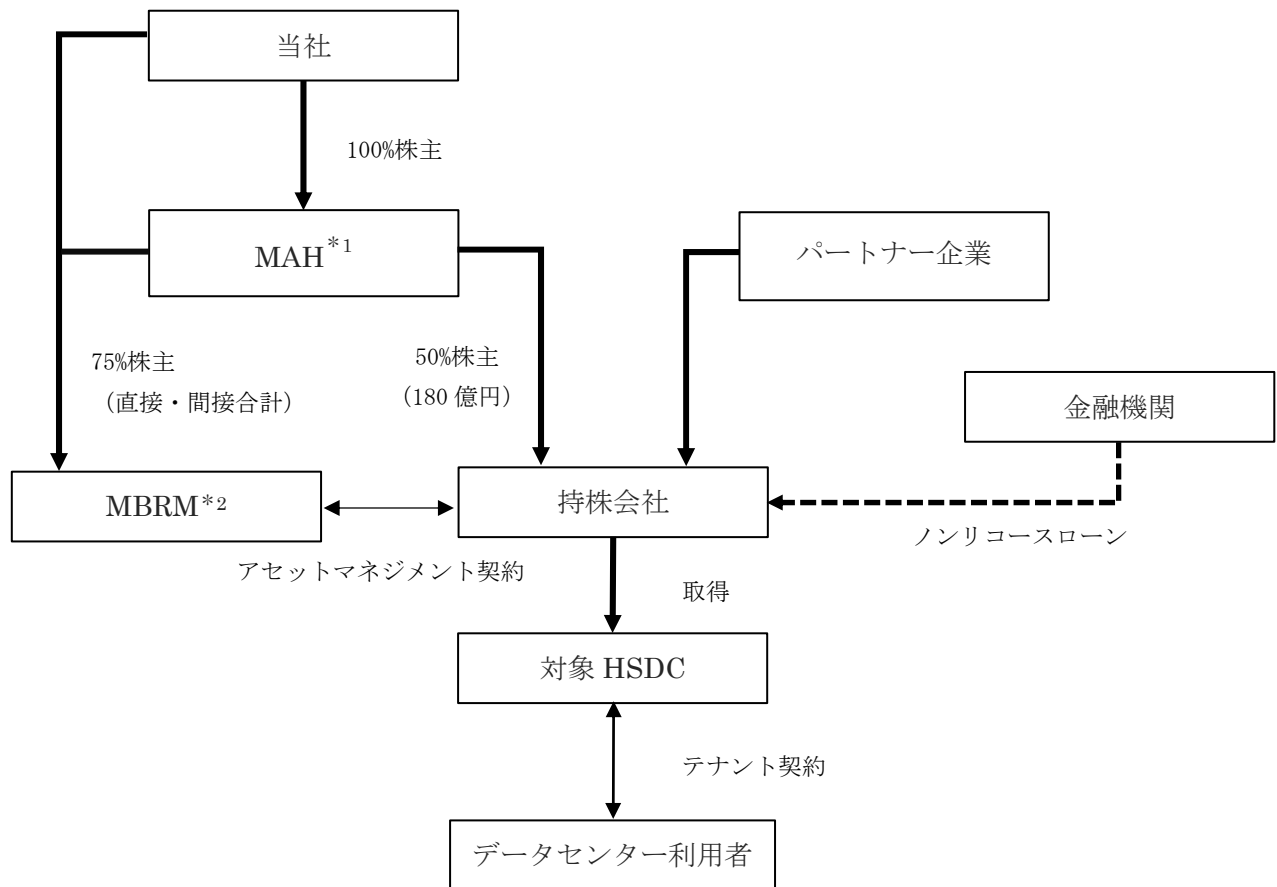
当社は、中期経営計画2026で、Industrial Business Solutionsを攻め筋の一つとして定め、グローバルに展開する事業ポートフォリオを通じ、デジタルインフラの安定供給のための高度な仕組みの構築を掲げています。当社は、アセットマネジメント機能も活用し今後成長が見込まれるアセットクラスへの投資機会を機関投資家・事業会社等に提供します。また、データセンター市場の更なる活性化を通じて、産業を支えるデジタルインフラの構築に貢献していきます。

なお、本件取得に伴う2025年3月期連結業績への影響は軽微です。

1. ハイパースケールデータセンター（取得対象）概要

所在地	神奈川県
稼働状況	稼働中
電力容量	約20MW規模

2. ストラクチャー図



*1 三井物産アセットマネジメント・ホールディングス

*2 三井物産リアルティ・マネジメント

以上

本件に関する問合せ先：三井物産(株)

IR部 TEL：03(3285)7657

広報部 TEL：080(5912)0321

ご注意：

本発表資料には、将来に関する記述が含まれています。こうした記述は、現時点で当社が入手している情報を踏まえた仮定、予期及び見解に基づくものであり、既知及び未知のリスクや不確実性及びその他の要素を内包するものです。かかるリスク、不確実性及びその他の要素によって、当社の実際の業績、財政状況またはキャッシュ・フローが、こうした将来に関する記述とは大きく異なる可能性があります。こうしたリスク、不確実性その他の要素には、当社の最新の有価証券報告書、半期報告書等の記載も含まれ、当社は、将来に関する記述のアップデートや修正を公表する義務を一切負うものではありません。また、本発表資料は、上記事実の発表を目的として作成されたものであり、日本国内外を問わず一切の投資勧誘またはそれに類する行為を目的として作成されたものではありません。